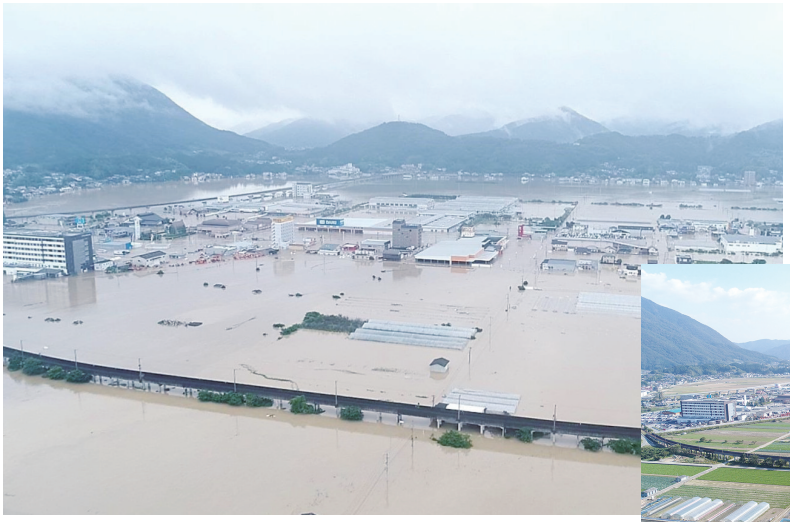
6　自然災害からくらしを守る

（1）わたしたちの生活と水害



東大洲（2018年７月７日）



東大洲（2018年 10 月）

さまざまなひ害









東大洲（2018年７月７日）



東大洲（2018年９月）

わたしたちは，2018（平成30）年7月7日の写真を見て，これまでの大洪水について話し合いました。



「水害が起きたら，どんな人がどんなはたらきをするんだろう。」

水害のおそれがあるとき

わたしたちは，肱川で水害のおそれがあるとき，市がどのようなはたらきをするのかを，市役所の人にたずねました。

市役所の人の話

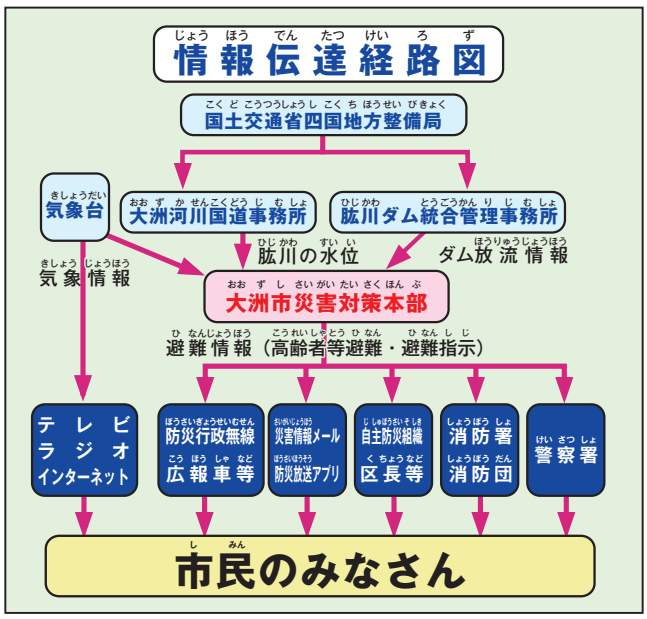
肱川の水位が上がったり，気象けいほうが出されたりすると，市役所に対さく本部が作られます。

そして，市民のみなさんにきけんを知らせたり，消防団に出動をお願いしたりします。

警察署や消防署の人も，まちを見回ったり，こまった人を助けたりします。また，避難所が開せつされる場合があります。

情報の伝え方

気象注意報・警報・特別警報，肱川の水位の様子や避難のお知らせは，下記のように市民のみなさんに伝えられます。





救助の様子



大洲市災害避難所の標識



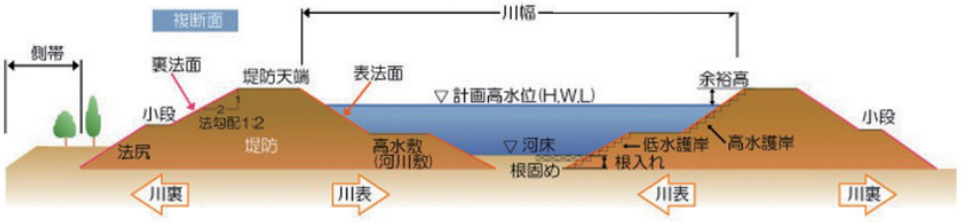
災害避難所

河川改しゅう
川の水を安全に流すための工事

水害をふせぐために

大洲市では，水害をくり返さないために，さまざまな取り組みが行われています。

① 河川改しゅう



大洲市の肱川流域では，水害をふせぐために，ていぼうを高くするとともに強くしたり，川はばを広げたりするなどの取り組みが進められています。

堤防工事の場所



地区	整備メニュー	整備予定堤防延長
① 惣瀬 ※R1完成	築堤	0.7km
② 小長浜	築堤	0.7km
③ 加世 ※一部完成	築堤	0.9km
④ 白滝	堤防嵩上げ	0.1km
⑤ 豊中	堤防嵩上げ	0.1km
⑥ 八多喜	堤防嵩上げ	0.2km
⑦ 伊州子	堤防嵩上げ	0.1km
⑧ 春賀	堤防嵩上げ	0.2km
⑨ 多田	堤防嵩上げ	0.1km
⑩ 東大洲	堤防嵩上げ	0.5km
⑪ 玉川・只越	築堤	1.7km
⑫ 阿蔵	堤防嵩上げ	0.4km
⑬ 如法寺	堤防嵩上げ	0.7km
⑭ 柚木	築堤	0.3km
⑮ 小貝	陸閘門設置・築堤	0.2km

河川整び計画（令和４年２月）
http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/bosai/kinnkyuuchisui/shinchoku/index.html
肱川緊急治水対策河川事務所HP

②　水害から命を守るもの

洪水ハザードマップ

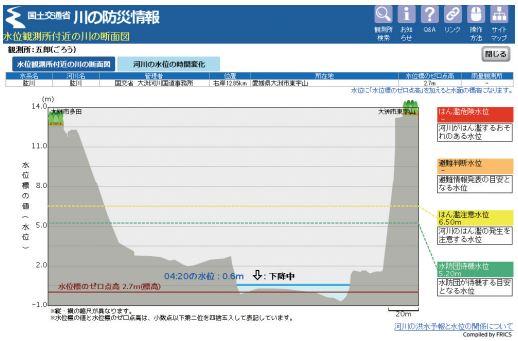
肱川が大雨によってぞう水し，川があふれた場合を想定して，どれくらいしん水するかを予そくし，どこに避難したらよいかをしめしたものです。



③　川の情報をはやく、正しく伝える

国土交通省のホームページ

雨の量や，川の水位をすぐに調べることができるようになっています。



肱川の水位　　http://www.river.go.jp

ＣＣＴＶ

国土交通省大洲河川国道事務所のモニターで，いつも河川のじょうたいをかんししています。



富士山公園CCTV



モニター

④　水害に備えるためのしせつ・せつび

肱川河川防災ステーション

洪水のとき，はんらんを防いだりほしゅうをしたりするために，土しゃやコンクリートブロックが置いてあります。対さく本部としても利用できるせつびやヘリポートなどがあります。ふだんは，地いきの人たちのふれあいの場として使われます。



肱川河川防災ステーション

雨水ポンプ場

ごう雨により，堤防の内側にたまった内水（雨水）をポンプの力で川に出します。

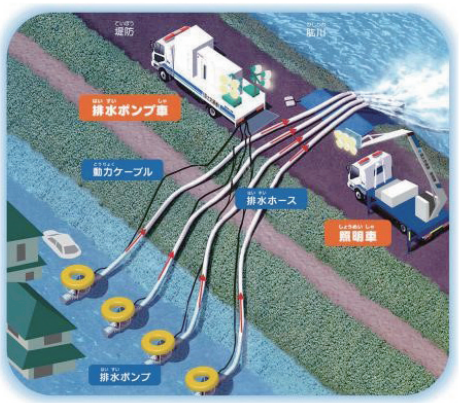


大洲市八尾雨水ポンプ場

排水ポンプ車・照明車

排水ポンプ車は，台風や大雨で洪水になったとき，まちにあふれ出た水を吸い上げて，大きな川に排水します。

照明車は，夜に排水作業をするときなどに，作業現場を明るく照らします。





パンフレット「みんなのくらしを洪水からまもります」
～排水ポンプ車・照明車～〔大洲河川国道事務所〕



排水ポンプ車



照明車

（2）大洲をささえる肱川の水

肱川の水は，古くから農業用水をはじめ，水道用水や工業用水，発電用水として利用されています。

鹿野川ダム　1959（昭和34）年完成



下流から見たダム



少し高いところから見たダム

1943（昭和18）年7月と1945（昭和20）年9月に，大洲地方に大きな水害が発生して，100名をこえる死傷者や家が流される被害にあいました。この水害がきっかけとなって，ダムが建せつされたのです。

野村ダム　1982（昭和57）年完成



洪水の調整と南予地方に水を送ることを目的として建せつされました。

（3）ダムのせつび



クレストゲート

クレストゲートとトンネル洪水吐により，水の量を調整し，大規模な洪水をふせぎます。



前　トンネル洪水吐　奥　ジェットフローゲート

トンネル洪水吐ができたので，水をため始める水位を下げ，ダムにためられる水の量が約1.4倍に増えました。



ジェットフローゲート

ふだんは，下流の河川に必要な水を発電所やジェットフローゲートから流して，調整しています。



操作室

ダムのそれぞれのゲートを操作して，水の量の観測や調整をしています。

貯水池平面図



貯水池



ボート競技



ドラゴンボート大会



バッキそうち

貯水池の水に空気を入れて，水質をよくするそうちです。





鹿野川湖大橋



野鳥（オシドリ）



網場

貯水池に流れ込んだ流木やゴミ等を集めるためのしせつです。

観測施設

ダムへ入る水の量を知るための雨の量や水位データを集める施設で，そのデータは，ダムを操作するために重要な情報となります。

雨量観測局



雨の量を観測するための施設で，６か所設置されています

水位観測局



川の水位を観測するための施設で，ダムの上流と下流に５か所設置されています

警報施設

洪水の時に，川の中や周辺の人たちに増水の危険を知らせるための施設・設備です。

放流警報局



ダムからの放流を知らせます。ダムから河口までに26か所あります。

ダム放流警報板



流域に住んでいる人や，川を利用している人へ注意を呼びかけるものです。

情報表示板



ダムから下流に４か所設置されています。ダムからの放流情報を表示します。

肱川流域の危険を知らせるせつび



凡例

鹿野川ダム流域	456㎢
河辺川流域	68㎢
小田川流域	378㎢
下流域	308㎢
肱川流域合計	1210㎢

- 雨量観測局
- 水位観測局
- サイレン・スピーカー
- スピーカー
- 情報表示板

2022年1月25日現在

写真資料提供　大洲河川国道事務所
鹿野川ダム管理支所